

山口情報芸術センター[YCAM] 2012年度開催事業



山口情報芸術センター[YCAM]は、2003年11月の開館以来、メディアテクノロジーと身体を巡る新しい芸術表現の追求、そして地域社会を巻き込んだ幅広いコラボレーションを実現する創造的文化環境の構築に向けて、さまざまな活動を展開してきました。その中でもYCAMが持つ設備や環境、研究開発能力を活かした独自のプロダクションを重要視しており、アート作品やパフォーマンス作品の制作と発表、ライブイベント、ワークショップ、映画上映などの事業を開催しています。

開館10周年を目前に控えた2012年度は、YCAMが位置する山口という地域の固有性、あるいは普遍性に改めて目を向け、そこから生み出される感性やアクティビティを検証しながら積極的にYCAMの活動へ包摂していくことで、地域文化のアップデートを目指していきます。

また同時に、国内はもとより、国外のさまざまな地域との交流を促進し、創造的な都市と文化の在り方についての新しいモデルの探求もおこないます。

社会や文化、自然といった環境の変容を反映し、私たちの感性や身体感覚を拓く芸術表現。それは、環境を刷新するテクノロジーとどのように関わり、そして人間とテクノロジーとの関係についてどのようなビジョンを開示するのでしょうか。

YCAMは、2012年度も多彩な事業を通じて、次世代に続く文化創造の可能性について問いかけていきます。

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真などご入用の際には、下記までご連絡ください。

お問い合わせ：

山口情報芸術センター [YCAM] 情報制作課

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216

e-mail: information@ycam.jp <http://ycam.jp>



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media



山口情報芸術センター [YCAM] 2012年度開催事業

主要プログラム

通年

研究開発

YCAM InterLab + 安藤洋子 共同研究開発プロジェクト
「Reactor for Awareness in Motion」

研究開発

YCAM InterLab Camp vol.2
「TECHTILE」

2012年

5月

企画展 (～8月)

YCAM 教育普及展覧会
「glitchGROUND —メディアアートセンターから提案する、新しい学び場環境」

ライブコンサート sound tectonics #11

6月

パフォーマンス公演 高嶺 格「いかに考えないか?」

作品展示 高嶺 格「ジャパン・シンドローム ～山口編」

7月

ワークショップ (～10月)

tecpot —学べて創れるメディア工房

研究開発 (～10月)

Guest Research Project vol.2

8月

特別上映会 真夏の夜の星空上映会

作品展示 scopic measure #14 (～10月)

9月

バックステージツアー YCAM InterLab + 安藤洋子共同研究開発プロジェクト オープンスタジオ

10月

特別上映会 映画を2回観る会(～12月/全3シリーズ/各シリーズ2回)

11月

パフォーマンス公演 国外招聘パフォーマンス公演

12月

パフォーマンス公演

渋谷慶一郎 + 岡田利規 新作オペラ公演「The End」

2013年

1月

作品展示 scopic measure #15 (～3月)

ライブコンサート sound tectonics #12

2月

研究開発 YCAM InterLab + 安藤洋子共同研究開発プロジェクト プレゼンテーション

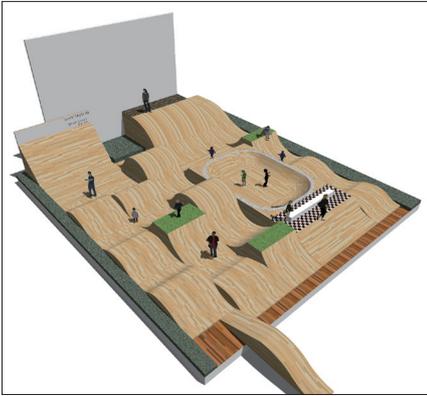
ワークショップ YCAM InterLab + 安藤洋子共同研究開発プロジェクト ワークショップ

3月

研究開発 YCAM InterLab Camp vol.2 集中レクチャー

※イベント情報は変更となる場合がございます。最新情報はYCAMのウェブサイトをご確認ください。
※各イベントの詳細については、開催前に別途プレスリリースを発行いたします。

「glitchGROUND ——メディアアートセンターから提案する、新しい学び場環境」



参考写真：スタジオBで発表される「コロガル公演」の完成予想図



参考写真：YCAM WORKSHOPSで開催されるオリジナルワークショップ
 [上] ケータイ・スバイ・大作戦
 [下] walking around surround

2012年**5月19日(土)** – **8月12日(日)** 10:00 – 19:00

会場：スタジオB、ホワイエ、2階ギャラリー 入場無料

メディアテクノロジーを通じて新しい「運動神経」を育む

YCAMが開館以来展開してきた教育普及活動を紹介する展覧会。これまで開発したワークショップや、現在開発中のワークショップを紹介するとともに、照明や音響、センサーなどメディアテクノロジーを活用した多種多様な仕掛けが埋め込まれた公園のような空間「コロガル公園」を発表します。遊具がアトラクションとして存在するのではなく、環境としての公園へとシームレスに融合したこの新しい公園は利用者の感性を刺激し、新しい遊びの創造を誘発するとともに、利用者の行為やその蓄積によって、公園全体の振る舞いに変化していくため、訪れるたびに利用者に新しい体験や発見をもたらします。

関連イベント

YCAM WORKSHOPS

2012年4月28日(土) 29日(日) 30日(月・祝) 5月3日(木・祝)

午前の回 10:00 – 12:00 / 午後の回 13:30 – 16:30 [各回完結]

会場：ホワイエ、スタジオA 料金：各回 500円

対象：小学校4年生～一般 定員：各回 10名 ※要申込[申込受付開始：3月24日(土)]

展覧会に先立ち、これまでYCAMが開発したオリジナルワークショップの中から、8つのワークショップを開催します。

関連イベント

シンポジウム「ワークショップはどうやって創られるのか？」

2012年5月4日(金・祝) 14:00 – 16:00

パネリスト：佐藤優香、池内一誠、YCAM 教育普及スタッフ

会場：ホワイエ 参加無料

対象：高校生～一般 定員：先着 100名 ※要申込[申込受付開始：3月24日(土)]

様々なワークショップや体験学習コーナーの設計に携わってきたゲストを招いて、具体的な事例をもとに、現場における問題解決のアプローチについて、議論をおこないます。

関連イベント

オープニングレクチャー&デモンストレーション 「これからのメディア教育環境」

2012年5月19日(土) 14:00 – 15:30

講師：上田信行

会場：スタジオB 参加無料

対象：高校生～一般 定員：先着 50名 ※要申込[申込受付開始：3月24日(土)]

「コロガル公園」を会場に、この公園の簡単なデモをおこないます。また、社会環境とともに変化する「学び」の環境について、グローバルな視点から最新のアイデアをゲストにうかがいます。

関連イベント

子どもあそびばミーティング

2012年6月10日(日) 7月8日(日) 22日(日) 14:00-15:30 [各日完結]

ファシリテーター：白井隆志

会場：スタジオB 参加無料

対象：小学生～中学生 定員：20名 ※要申込[申込受付開始：3月24日(土)]

「コログル公園」を会場におこなわれる、子どもたちの遊び場の環境を考えるための、子どもたち自身によるミーティング。このミーティングを通じて子供たちから提案された要望をもとに、公園に新しい機能を追加/改訂し、会期中のアップデートを試みます。



参考写真：YCAMバックステージツアー (2010)

関連イベント

YCAMギャラリーツアー

[会期中全10回] 14:00-15:00

参加無料

対象：小学生～一般(小学1～3年生は保護者同伴)

※各日開催までにYCAM1Fチケットインフォメーションまでお申し込みください

専門のスタッフとともに展覧会を体験し、鑑賞のポイントを発見する恒例のギャラリーツアー。スタッフによる解説のもと、参加者みんなでディスカッションをしながら作品鑑賞の面白さを存分に体験することができます。

見て、聞いて、そして質問して……。ひとつの展覧会から、たくさんの発見に出会えます。

開催日：

5月 20日(日)

6月 2日(土) 3日(日) 9日(土) 16日(土) 17日(日)

7月 7日(土) 21日(土)

8月 4日(土) 5日(日)

ライブコンサート

sound tectonics #11



鈴木昭男+宮北裕美「空っぽ『ぼんぼり』 vol.2」(2011)
場所：social kitchen 撮影：小山敦賢

2012年5月27日(日) 14:00開演

出演：鈴木昭男、evala、原 摩利彦、宮北裕美

会場：スタジオA

料金[オールスタンディング/チケット発売日：4月7日(土)]：

前売 一般 2,000円/any 会員・特別割引 1,500円/25歳以下 1,300円

当日 2,500円

※未就学児童入場不可

サウンドアートに独自の足跡を刻み続ける鈴木昭男 その音による思考と体験を中心に据えたライブコンサート

京丹後を拠点に国際的に活躍する音楽家・鈴木昭男。演奏をおこなう土地ごとの風土や生態系、事物に対する観察から生み出される独特の「音」へのアプローチは、長年に渡ってサウンドアートの地平を切り拓いてきました。このコンサートでは、YCAMの環境を活かした鈴木のパフォーマンスを中心に、サウンドアーティストのevalaと原摩利彦、ダンサー/振付家の宮北裕美によるパフォーマンスを紹介します。

パフォーマンス公演

YCAM performarncce lounge #6

高嶺 格「いかに考えないか？」



高嶺格「いかに考えないか？」(2010)
セツ寺共同スタジオ、あいちトリエンナーレ

2012年 6月23日(土) 24日(日) 30日(土) 7月1日(日) 15:00-18:00

会場: 中央公園(山口情報芸術センター正面) 特設テント

料金[全席自由]: 500円(一日券)

※未就学児童無料/開催当日に会場にてチケットをご購入ください。

出演するのは山口在住のお年寄り 観客と出演者が生み出すおかしなパフォーマンス

YCAMに隣接する中央公園にテントを設置して上演するパフォーマンス公演。出演者は、公募で集まった山口在住の60歳以上のみなさん。観客は客席に置かれた操作パネルを通じて、スクリーンの向こうにいる出演者に「お題」を出し、それに対して出演者は思い思いの影絵パフォーマンスで応えます。

作品展示

YCAM performarncce lounge #6

高嶺 格「ジャパン・シンドローム～山口編」



高嶺格「ジャパン・シンドローム～関西編」(2011)
京都芸術センター、KYOTO EXPERIMENT 2011

2012年 6月25日(月) - 29日(金) 11:00-17:00

会場: 中央公園(山口情報芸術センター正面) 特設テント 入場無料

気鋭のアーティストが迫る、「その後」の日常

2011年3月に発生した福島での原発事故以降、私たちの生活に潜むようになった漠然とした不安や、人と人との間に横たわるようになった分断に向かい合う映像作品。公募で集まった山口在住のパフォーマーたちが、街頭でインタビューをおこない、その様子を再現。繊細な会話の中に見え隠れする山口の「その後」に迫ります。

特別上映会

真夏の夜の星空上映会



開催中の様子(2010)

2012年 8月10日(金) - 12日(日) 19:30(日没後)

会場: 中央公園(山口情報芸術センター正面) 入場無料

※雨天の場合はYCAM内にて実施

今年も開催! 夏の野外上映会 夏の思い出に、芝生に寝転んで映画を楽しもう

毎年大好評の野外上映会を、今年も3日間にわたって開催。涼しくなった夏の夕暮れに、輝く星空のもと、芝生のうえで映画を楽しむイベントです。幅広い世代で、家族そろって気軽にお楽しみいただけます。

tecspot — 学べて創れるメディア工房



参考写真：開催中の様子(2011)

2012年7月－10月 13:00－19:00 [期間中17日間]

会場：2階ギャラリー 入場無料

対象：小学生～一般 定員：10名 ※要申込[申込受付開始：6月2日(土)]

※未就学児童入場不可

プログラミング、映像制作、音響制作 — メディアテクノロジーに触れる、メディア表現をつくる特別スペース

さまざまなメディアテクノロジーを用いた制作をおこなえる特別スペース。制作以外にも、プログラミングや映像制作、デザイン、音響などの講習や教材が用意されているため、利用者は自身の目的に応じて受講できます。YCAMに訪れる利用者が、このスペースでメディア表現に出会い、新たな発見や創造へとつなげることで、地域の新たなコミュニケーションの拠点を目指していきます。

開催日：

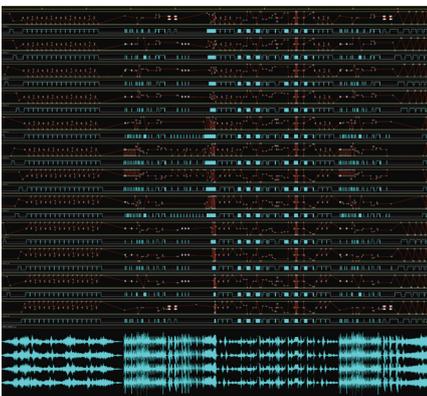
7月 14日(土) 15日(日) 16日(月・祝) 28日(土) 29日(日)

8月 11日(土) 12日(日) 25日(土) 26日(日)

9月 8日(土) 9日(日) 22日(土) 23日(日)

10月 13日(土) 14日(日) 27日(土) 28日(日)

Guest Research Project vol.2



参考画像：開発を予定しているソフトウェアのプロトタイプ

2012年7月－10月

研究者：ジェームス・ジョージ(アーティスト/エンジニア)

メディアアート制作のための知見を醸成、蓄積、発信する — 共同研究プログラムの第2弾が始動

メディアアートの制作に携わるエンジニア同士の交流、さらにはYCAMがおこなっている研究開発の対象領域の拡大を目的とした、長期滞在型の共同研究開発プログラム「Guest Research Project」。第2回目となる今回は、ニューヨークを拠点にアーティストそしてエンジニアとして広範な領域で活動するジェームス・ジョージを招聘し、センサーや音響など多種多様なインタラクションを時間軸上に容易に構成できるようにするソフトウェアを共同開発し、その成果をYCAMのウェブサイト上で公開します。

関連イベント

Guest Research Project vol.2 関連展示

2012年8月18日(土)－11月25日(日) 10:00－19:00

会場：2階ギャラリー 入場無料

ジェームス・ジョージがこれまでに手がけたメディアアート作品やプロジェクトのドキュメント映像を展示します。

Goh Uozumi 新作インスタレーション展「observer n」



Goh Uozumi 「observer n」 (2008-)

2012年 8月 25日(土) – 10月 28日(日) 10:00 – 19:00

会場:スタジオB 入場無料

生命論的リアリティを拡張する、
自律分散ネットワークシステムのこころみ

2009年の文化庁メディア芸術祭において、奨励賞を受賞するなど注目を集める気鋭のアーティストGoh Uozumi (魚住 剛) による新作インスタレーション展。自律的に振る舞うシステムを空間にインストールし、自己と環境が相互に作用する、多角的な自律分散ネットワークシステムをインスタレーションとして構築します。

関連イベント

アーティストトーク

2012年 8月 26日(日) 14:00 – 15:30

パネリスト:Goh Uozumiほか

会場:未定 参加無料

アーティストが、展示作品の発想やリアライゼーションに向けたアプローチについてのプレゼンテーションをおこないます。

特別上映会

映画を2回観る会



参考写真:開催中の様子(2011)

2012年 10月 – 12月 13:30 – 15:30 [期間中3シリーズ/各シリーズ2回]

会場:スタジオC 参加無料

講師:YCAM 教育普及スタッフほか

※要申込[申込受付開始:9月1日(土)]

映画についていっぱい話そう! もう1回観てみよう!
映画の楽しさを再発見するワークショップスタイルの上映会

映画鑑賞や映画作品について語ることの楽しみを学ぶ、ワークショップスタイルの映画鑑賞会。期間中おこなわれる3回のシリーズでは、予め設定されたテーマに沿って、アニメーションや短編映画など、子どもから大人までそれぞれが楽しめる名作、そして映画史上においても重要な作品を多数上映します。参加者は映画を鑑賞したうえで、その映画について語り、再び鑑賞する、という流れを通して、1度鑑賞しただけでは分からない映画の奥深さや、それについて語ることの楽しみを発見していきます。

開催日

第1回:10月 20日(土) 21日(日)

第2回:11月 17日(土) 18日(日)

第3回:12月 15日(土) 16日(日)

国外招聘パフォーマンス公演

2012年**11**月上旬

※プログラムの詳細は8月に発表予定

渋谷慶一郎 + 岡田利規 新作オペラ公演「The End」



渋谷慶一郎(音楽家/アーティスト) Photo: 鈴木心



岡田利規(演出家) Photo: Nobutaka Sato

2012年**12**月**1**日(土) 19:00開演 **2**日(日) 15:00開演

会場:スタジオA

料金[全席指定/チケット発売日:2012年10月6日(土)]:

前売 一般3,000円/any 会員・特別割引2,500円/25歳以下2,300円

当日 3,500円

※未就学児童入場不可

現在可能な最も先鋭的なオペラ ボーカロイドによるオペラは可能か?

音楽家/アーティストの渋谷慶一郎と、演出家の岡田利規が、YCAMでの滞在制作を経て発表する新作オペラ公演。このオペラにおいては、歌手やオーケストラは一切登場せず、代わりにボーカロイドによるアリアやレチタティーボ、キャラクターの映像が中心となります。生身の人間不在のまま進行する本作は、オペラという形式が抱えているヨーロッパ的な人間中心主義を刷新するとともに、芸術に潜在するさまざまな二項対立—生と死/生声と合成音声/パブリックとプライベート/部分と全体/線と層—を横断/創発し、観る者に未だ経験したことのない新たな感情を喚起させるものになるでしょう。

関連イベント

ワークショップ

2012年11月24日(土)

会場:スタジオA 入場無料

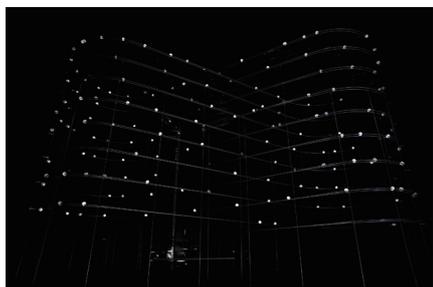
対象:一般 ※要申込[申込受付開始:10月6日(土)]

アーティストが、制作中の作品の発想やリアライゼーションに向けたアプローチについてのプレゼンテーションをおこない、そのうえでテーマについて参加者とのディスカッションをおこなうワークショップ。

作品展示

scopic measure #15

ライゾマティクス 新作インスタレーション展



参考写真：真鍋大度+石橋素「particless」(2011)

2013年1月26日(土) - 3月24日(日) 10:00 - 19:00

会場：スタジオB 入場無料

デザインとアートの横断から生まれる新たなフォーマット

ウェブデザインやミュージッククリップ、インタラクティブ広告など幅広い分野で活躍を続けるプロダクション・ライゾマティクスによる新作インスタレーション。

関連イベント

sound tectonics #12

2013年1月27日(日) 14:00開演

出演者：真鍋大度ほか

会場：スタジオA

料金【オールスタンディング/チケット発売日：2012年11月25日(日)】：

前売 一般 3,000円 / any 会員・特別割引 2,500円 / 25歳以下 2,300円

当日 3,500円

研究開発

YCAM InterLab Camp vol.2

TECHTILE



開発中のツール

2011年度 - 2012年度

触覚デザインのためのツールを開発する共同研究開発プロジェクト

先端的なテクノロジーの芸術表現への応用について、第一線で活躍するエンジニアや研究者を迎えて共同研究をおこない、その成果をワークショップやレクチャーを通じて広く共有を図るプロジェクト「YCAM InterLab Camp (インターラボ・キャンプ)」。昨年度から引き続いて、今年度も先端的なテクノロジーと触覚表現との融合を目指す「TECHTILE(テクタイル)」をメインテーマに、触感を活かした創作を容易におこなうためのツールの研究開発をおこないます。

関連イベント

集中レクチャー

2013年3月9日(土) 10日(日)

会場：スタジオA 料金：一般：30,000円 / 学生：20,000円(2日間通し)

対象：高校生～一般 定員：30名 ※要申込[申込受付開始：2013年1月12日(土)]

2年間に渡る開発期間を経て公開されるツールを参加者に配布し、実際に使用しながら「TECHTILE」についての理解を深める2日間のレクチャープログラム。アートやデザイン、身体表現からエンジニアリング、サイエンスまで幅広い分野の登壇者を招いて、ワークショップやプレゼンテーション、ディスカッションなども開催します。



参考写真：シンポジウム「TECHTILEという考え方」(2011)

「Reactor for Awareness in Motion」



開発中の様子(2011)

2011年度 - 2013年度

ダンス創作のためのツールを開発する共同研究開発プロジェクト

YCAMでは2011年度から、ザ・フォーサイズ・カンパニーの主要ダンサーを務める安藤洋子と共同で、研究開発プロジェクト「Reactor for Awareness in Motion (リアクター・フォー・アウェアネス・イン・モーション)」を実施しています。このプロジェクトでは、空間に対する身体からの不断の応答を「ダンス」と捉え、映像メディアやモーションキャプチャーなどのテクノロジーを駆使しながら、ダンサーに空間に対する身体の認識方法を獲得させるようなフィードバックをもたらす環境としてのシステムの研究開発をおこないます。最終的には開発したシステムをベースにしたツールへと落とし込み、それをういたワークショップを展開することで、プロのダンサーの創作意識の刺激はもちろん、ダンス未経験の方でも新たな身体感覚の発見を促していきます。

関連イベント

オープスタジオ

2012年9月1日(土) 2日(日) [各日完結] 14:00 - 15:30

講師: YCAM InterLab、安藤洋子

会場: スタジオA 参加無料

対象: 小学生～一般(小学1～3年生は保護者同伴) 定員: 30名

※要申込[申込受付開始: 7月21日(土)]

研究開発の現場の様相を公開します。YCAM InterLabと安藤洋子のナビゲーションのもと、開発中のシステムをいち早く体験することで、ダンスや身体についての新しい発見ができます。

関連イベント

プレゼンテーション

2013年2月23日(土)

出演: 安藤洋子ほか

会場: スタジオA 料金[全席自由/チケット発売日: 2013年1月12日(土)]: 1,000円

対象: 小学生～一般 定員: 200名

完成したツールを用いたダンスと、技術的な側面についてのレクチャーを通じて、これまでのプロジェクトの成果について発表します。さらに、ゲストを迎えたトークセッションをおこない、このプロジェクトが示唆する広がりを検証していきます。

関連イベント

ワークショップ

2013年2月23日(土) 24日(日) [2日間通し]

講師: 安藤洋子

会場: スタジオA 料金: 2,000円

対象: 高校生～一般 定員: 30名 ※要申込[申込受付開始: 2013年1月12日(土)]

1日目は同日に開催されるプレゼンテーションを観覧し、2日目には講師の安藤洋子とともに開発したツールを実際に使用したワークショップをおこないます。

YCAMシネマ



スタジオC

週末はYCAMで映画を観よう!

YCAMでは、多彩で豊かな映画芸術、映像文化に幅広く触れていただけるよう、主に山口で上映される機会の少ない作品を中心に、様々なジャンル、地域の映画、映像作品を上映しています。また上映のほかにも、作品についてのより深い洞察や理解を促すための特集上映や、ゲストを招いた関連イベントなども開催しています。

※詳しくは季刊のYCAM上映スケジュールを参照ください。

YCAMシネマの上映シリーズ

Select CINE TECTONICS (セレクトシネテクトニクス)

映画史およびメディア史の視点から、芸術作品としての映画を紹介するシリーズ。世界の様々な地域の古典から新作まで、山口では上映される機会の少ない作品を上映しています。

特集上映

作家やテーマ別のYCAMオリジナル企画のほか、文化庁推薦作品などの優れた特集上映を開催しています。また、監督や評論家によるゲストトークなど、関連イベントも実施しています。



坂本龍一 Photo: 田邊アツシ

2013年11月に山口情報芸術センター [YCAM] は、開館10周年を迎えます

開館10周年に予定している記念事業を、芸術的な観点から統括する「アーティスティックディレクター」として、音楽家の坂本龍一氏を迎えることが決定しました。

2011年12月に坂本氏をホストに開催したダイアログ&コンサート「2050年から見る環境と芸術の未来」に引き続き、2012年度も開館10周年に向けて、トークイベントやコンサート、ワークショップなどさまざまなイベントを展開します。山口から生まれる多彩な感性を世界、そして未来へのメッセージとして発信する、開館10周年に向けた取り組みにぜひご期待ください。

詳しい情報についてはYCAMの公式ウェブサイトですぐ発表していきます。

www.ycam.jp



アート ↔ メディア ↔ 身体表現の新領域を広げる メディアアートの創造と発信拠点

新たな芸術表現の創造

メディアテクノロジーと身体をめぐる新しい芸術表現の創出を目指し、アート、パフォーマンスアーツのオリジナル作品(委嘱作品)の制作をおこなっています。

国内外の様々なアーティストがYCAMに滞在し、YCAM内に設置されたメディア表現を専門とする研究開発チームYCAM InterLabと共同で制作した作品は国際的に高い評価を得ています。YCAMの有する高度な技術力、国内外の多様な芸術表現に対応する応用力、そしてアーティストの感性を結びつける独自のプロダクションを通じ、新しい芸術表現の可能性を開示します。

想像力と思考の育成

情報社会への関心やリテラシーの普及・拡大を目指し、「メディア」「社会」「身体」をキーワードにオリジナルワークショップの開発と実施をおこなっています。

また、YCAMで新たな芸術表現に触れ、そのことがより有意義な機会となるよう、ギャラリーツアーをはじめとする様々な教育普及活動を展開しています。さらに、同時代の優れたパフォーマンスアーツや、YCAMの優れた音響・映像環境でしか体験できないサウンドアートの紹介を積極的におこなうことで、人々が出会い、対話し、発見する場を提供しています。

地域と世界を結ぶ発信

芸術表現がもたらす創造的な文化創造の醸成を目指し、情報の発信/収集/蓄積、さらにはオリジナル作品(委嘱作品)の巡回展示/公演を積極的におこなっています。

オリジナル作品の制作とそのプロセスを重要視し、山口から日本、そして世界へと発信し続ける独自の視点を持つことで、現在から次代を見通した情報発信やアーカイブの充実を図っています。地域と世界を結び、観客のリアクションや学び、気づきを生み出すことで、YCAMの取り組みは、芸術活動と社会、文化へと循環を続け、多様な交流を生み出しています。

ワークショップ/レクチャー申し込み方法

[要申込/要予約のイベントのみ]

チケットインフォメーション窓口または、はがき、FAX、e-mailにて、参加ご希望のイベント名をご記入のうえ、住所、氏名、生年月日、電話番号・メールアドレスなどの連絡先とともに、下記までお申し込みください。

〒753-0075
山口県山口市中国町7-7 山口情報芸術センター
FAX: 083-901-2216
e-mail: workshop@ycam.jp

チケットのお求め(any 会員、一般とも共通)

電話/窓口 山口市文化振興財団電話/窓口チケットインフォメーション(YCAM内)

083-920-6111 10:00 - 19:00
火曜休館・祝日の場合は翌日

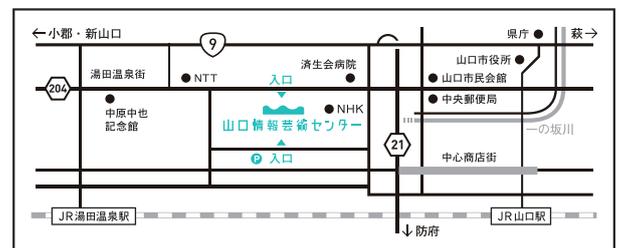
インターネット 山口市文化振興財団

http://www.ycfcp.or.jp 24時間受付
要事前登録

◎特別割引: 青少年(18歳未満)、シニア(65歳以上)、障がい者及び同行の介護者1名の方には、公演や映画の入場割引があります。チケットのご予約や購入の際は、割引の旨をお知らせください。
◎車椅子席・補聴システム: 事前にお問い合わせください。

山口情報芸術センター Yamaguchi Center for Arts and Media

[開館時間] 10:00-20:00 (夜間イベントのある日は22時まで開館)
[休館日] 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29-1/3)
〒753-0075 山口県山口市中国町7-7
TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216
e-mail: information@ycam.jp http://www.ycam.jp



YCAM までのアクセス

-  **山口宇部空港まで**
 - 東京から1時間30分
 -  **JR新山口駅まで(新幹線のぞみ利用)**
 - 東京から約4時間50分
 - 新大阪から約2時間10分
 - 広島から約35分
 - 博多から約40分
 - 鹿児島中央から約2時間
 -  **広島から** 山陽自動車道で約1時間30分、防府東ICから30分
福岡から 九州・中国自動車道で約2時間、小郡ICから25分
- **山口宇部空港から**
 - 空港連絡バスでJR新山口駅まで 20分
 - 乗合タクシー「空港エクスプレス」で約1時間(前日18:00までの予約制 大黒タクシー Tel: 0120-31-0860)
 - **JR新山口駅から**
 - 防長バス/JRバス 約30分、中国町下車まで
 - JR山口線、湯田温泉駅下車(18分)のち 徒歩25分/タクシー 5分
 - JR山口駅、山口駅下車(21分)のち 徒歩25分/バス10分/タクシー 5分